

地域おこし協力隊に大きな期待

総務常任委員会

9月定例会では、委員会に付託された議案2件と請願1件の審査を行いました。

◎一般会計補正予算

第2期地域おこし協力隊について、債務負担行為として来年度から3年で2400万円があげられているが、第2期はどの地域での活動を想定しているのかと委員から質問があり、担当者から、中山間地域の活性化として、来年度も奥永源寺地域を対象にして導入を想定していると回答がありました。また、委員からは、協力隊の活動は大いに期待されているところであり、来年度完成予定の道の駅で販売できるような商品を開発してはどうか、との意見がありました。

その他、来年度実施の名誉市民表彰で贈られる報償品の内容や、普通交付

税の総額について質疑応答がなされました。

◎消防団条例の一部改正

委員から、地域のことを一番よく知っている消防団員がその役割を果たせるよう、地域の実情に応じた分団編成をするべきであり、1分団40人という編成方針は見直すべきとの意見があり、担当者からは合併当初の協議により、910人という目標に向かって、年次的に組織を編成していると説明がありました。

◎請願1件

賛成多数
継続審査

第2回臨時会では、委員会に付託された議案1件と継続審査になっている請願1件の審査を行いました。

◎一般会計補正予算

全委員賛成
◎請願1件
継続審査

良質な医療の提供を要請

福祉教育こども常任委員会

9月定例会では、委員会に付託された議案17件と意見書案1件、請願1件の審査を行いました。

◎病院事業の設置等に関する条例の一部改正

能登川病院において指定管理を可能にする条例改正だが、経営的に厳しいから民間に任せるといふのは、市民も納得しないとの意見があり、経営状況の問題ではなく、今後の医療は専門分野に特化していくと考えており、能登川病院の将来性を考えた上で、指定管理者制度を選択しましたとの答弁がありました。

◎請願1件

賛成多数
採択

この他に市民への情報提供や指定管理者の選定方法についての質問がありました。

◎一般会計補正予算

他 賛成多数4議案
全委員賛成13議案
採択

第2回臨時会では、委員会に付託された議案5件の審査を行いました。

◎能登川病院の指定管理者の指定

能登川病院は、昨年、病棟改修等に多くの費用をかけたが、改修は指定管理者指定を前提として行われたのかとの質問がありました。

それに対し、改修等は医療の質を上げることが前提として実施したもので、ゆとりある病室や療養環境を優先して整備したものであり、常に患者さんを中心に考え、慢性的な医師・看護師不足の状況を解決することにも、良質な医療環境が提供できると考え、公設民営を判断したものですとの答弁がありました。

◎一般会計補正予算

他4議案 全委員賛成

水害回避にポンプ車を購入

産業建設常任委員会

9月定例会では、委員会に付託された議案1件と請願1件の審査を行いました。

◎一般会計補正予算

ドリームハイツ排水対策としてポンプ車を購入されるが、保管場所を能登川近隣で検討できないのかとの質問がありました。

それに対して、ポンプ車は特殊車両であることから、日常の維持管理や訓練を行う必要があることや、災害時には本庁に操作可能な職員が配置されるため、本庁の近くで管理させていただきたいとの答弁がありました。

◎一般会計補正予算

全委員賛成

それに対して、今回の業務については国から交

付金を受けて実施するもので、まちの活性化や空き店舗の問題など地元の問題が必要のため、今後地元を交えて業務を進めさせていただきたいとの答弁がありました。

全委員賛成

◎農業改革に関する請願について

農業改革は農業だけでなく、国民の食糧と地域の将来に重大な影響を及ぼすのではとの内容に対し、国が行っている量的緩和と構造改革、長期戦略の中で、事業の拡大を図り、新しい雇用を作るために、農業改革は避けずには通れないとの意見がありました。

賛成少数

◎一般会計補正予算

全委員賛成

第2回臨時会では、委員会に付託された議案1件の審査を行いました。